

1 事業概要

事務事業名		環境保全推進事務		課名	環境モデル都市推進課	事業No.	147	
				会計	一般会計			
				事業区分	経常	実施区分	継続	
				開始	H10	終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称				
	戦略計画							
	分野別計画			飯田市環境基本計画(21'いいだ環境プラン)				
	法令・例規等			環境基本法				
				飯田市環境基本条例				
事業目的		対象	市民					
		意図	環境保全活動を継続的に展開する					

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	飯田市の環境政策を適正に推進していくため、有識者や市民などで構成する環境審議会を3回開催しました。委員から専門的な知見や市民の目線に立った意見をいただきながら、災害廃棄物処理計画や第2次環境モデル都市行動計画改訂版の策定に向け、審議を行いました。 そのほか飯田市環境基本条例に基づき、平成30年度環境レポートを作成し公表しました。		環境審議会運営(報酬・旅費)				300	
			環境レポート作成関連費用				125	
			事務用機器借上、消耗品費				970	
			長野県環境保全協会関連費用				30	
		その他の経費				1,711		
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
	環境審議会に付議された事案数		件	5	2	6		
	環境審議会への参加者数		人	120	48	60		
30年度 決算 (千円)	予算額		3,180	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		3,136					
	財源の 状況	国庫支出金		0				
		県支出金		0				
		地方債		0				
		その他		0				
一般財源		3,136						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	10	1	3,180	3,136	環境保全一般経費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		市民が住み続けられる地域づくりをする視点に立って第2次飯田市環境モデル都市行動計画改訂版、飯田市災害廃棄物処理計画の策定にむけて、環境審議会に意見交換や議論を求めました。今後も市民の環境意識高揚のためにも内容と開催時期に工夫が必要です。							
上記の課題解決のための有効策		環境審議会に時節に応じた題材を付議し、議論を通して広く市民の環境問題への取組みを促す機会とします。							
次年度に向けての取り組み		飯田市災害廃棄物処理計画、21'いいだ環境プラン第5次改訂版および第3次飯田環境モデル都市行動計画の策定に向けて環境審議会を開催します。 また、21'いいだ環境プラン第4次改訂版の内容に沿って環境レポートの作成と公表をします。							